

1. < 施策の概要 >

基本理念	次世代を担う豊かな心と創造力を育む教育環境のまちづくり	統括課	教育部 生涯学習課
基本方針	生涯学習		
施策名	図書館運営	関連課	
方針・目標等	◆「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」の達成。◆資料の貸出と情報提供。		
実施内容	◆蔵書の拡充。◆児童サービスの推進。		

2. < 指標の設定 >

	重点	指標名	単位	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等		
①	○	蔵書回転率	%	全国平均 2.0	21	図書館年鑑2010		
②	○	町民一名あたり貸出冊数	冊	全国平均 5.5	21	図書館年鑑2010		
③		貸出冊数	冊	同規模上位10館平均 555,000	21	図書館年鑑2010		
④		予約・リクエスト受付件数	件	同規模上位10館平均 22,887	21	図書館年鑑2010		
⑤		蔵書数	冊	同規模上位10館平均 257,000	21	図書館年鑑2010		
			H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(試算)	H24(試算)
①		目標	3.16	3.08	3.04	2.99	2.90	2.90
		実績	3.19	3.04	2.99	2.86		
②		目標	12.1	12.3	12.5	12.7	12.5	12.5
		実績	12.2	12.2	12.4	12.2		
③		目標	430,000	440,000	450,000	460,000	448,000	450,000
		実績	432,499	436,163	446,842	443,149		
④		目標	13,000	14,000	15,700	19,000	20,000	21,000
		実績	13,649	14,909	18,018	19,312		
⑤		目標	136,000	143,000	148,000	154,000	159,000	164,000
		実績	135,924	143,559	149,356	154,869		

3-1. < 指標から読み取れる成果と課題 >

・日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむために、人口規模ごとに集計している基本的なデータの中で、施策評価に欠かせない「貸出冊数」、「予約・リクエスト受付件数」、「蔵書回転率」については横ばい、あるいは微増の傾向にあり、全国の同一人口規模の自治体の中では上位10%の水準に位置している。

・継続的に蔵書の充実に取り組んでいるところであるが、「町民の情報発信基地」、「くつろげる知的オアシス」として、暮らしに役立つ図書館活動をさらに推進していくためには、より新鮮で魅力ある蔵書を構築していく必要がある。

3-2. < 住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点 >

・図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもたちが、人生をより深く生きる力を身に付けていくために必要な読書環境の整備を、学校、地域、家庭との連携により推進していく必要がある。

・来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、潜在的なニーズにも気を配り、公立図書館の役割をしっかりと担えるサービスを展開する必要がある。さらには、本町と共通する課題に先進的に取り組んでいる自治体の優れた事例からも学び続けることが必要である。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 / 事業名 / 種別 / 決算書説明頁	事業費(人件費含む) / 事業費のみ / 事業費一財 <単位:千円>					
			H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(予算)	H24(試算)
1	○	生涯学習課	-	-	19,306	13,155	11,775	15,775
		図書等購入	12,191	12,060	11,630	8,989	7,609	11,609
		一般事業 257	-	-	4,124	3,924	4,609	4,609
2		生涯学習課	-	-	-	5,516	6,025	-
		緊急雇用対策事業(学校図書館司書配置事業分)	-	-	-	3,144	3,653	-
		一般事業 127	-	-	-	0	0	-
3		生涯学習課	-	-	40,662	48,344	50,209	50,506
		図書館運営費	25,516	28,871	33,792	34,338	36,203	36,500
		一般事業 255	-	-	33,721	34,262	36,131	36,500
4		生涯学習課	-	-	8,607	3,862	3,987	3,988
		読書推進事業	98	106	123	94	219	220
		一般事業 257	-	-	123	94	219	220
5		生涯学習課	-	-	-	4,677	-	-
		図書購入事業(光をそそぐ交付金)	-	-	-	3,036	-	-
		一般事業 257	-	-	-	3,036	-	-
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・住民の生涯学習を支える拠点として、職員の専門的な力量を高め、利用者の利便性の向上を図るとともに、安定したサービスの提供に努めた。・貸出冊数は前年度比0.83%の微減であったが、町民1名あたりの貸出冊数は12.2冊と全国の同一人口規模の自治体の中でも高水準を維持している。・学校図書館へ司書を派遣することによって、学校や地域との連携による子どもの読書環境整備を進めることができた。・IT機能や図書館ネットワークを利用して、多様な資料・情報の提供ができた。今後、さらに、すべての住民が利用しやすい図書館をめざして、図書館利用に障害のある方へのサービスや多文化サービスを充実させていく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

・利用者の声に依拠し、さらに資料を充実させる。郷土資料や参考図書、基本図書などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応える図書館サービスを目指すことが課題である。また移動図書館の運行見直しを行うなど、社会の変化に対応した施策が必要である。
 ・「子どもの読書環境整備5か年計画」に沿った積極的な事業展開として、学校支援地域本部事業や学校図書館司書派遣事業を活用し、引き続き子どもの読書環境を整備していく。
 ・すべての町民が利用しやすい図書館をめざし、障害者サービスや多文化サービスを充実させていく。